

季刊 GPW 通信

第 15 号 2020 年 夏

目 次

ごあいさつ	P1
活動報告 令和 2 年 4 月～令和 2 年 6 月	P2
イベントのお知らせ 令和 2 年 7 月～	P2
自慢のガイドヘルパー紹介	P4
トピック	P4
2020 年度会員募集/寄付を募ります/最後に	P5



浦山さん家のアジサイ

ごあいさつ

理事長 高橋和哉

新型コロナウイルスに翻弄された数ヶ月間でした。今年度の総会は、3 密を避ける必要もあり書面決議という形で開催し無事終了しました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。大なり小なり影響を受けていると思われませんが、大事に至っていないことを願っています。

当法人のイベントは、軒並み中止・延期となり、事業開始以来、順調に伸びてきた同行援護事業・昨年開始した福祉有償運送事業ともに利用が落ち込みました。世界が新たなウイルスとの付き合い方を模索している時ですので、この状況は致し方ないと考えています。今は、コロナも収束に向かいつつあります。できれば、この落ち着いた状況が継続し、その間にワクチンが開発されればありがたいと思っています。しかし、たとえワクチンができて安心して社会生活を送るために、これまでの生活様式を変えていく必要があることは皆さんもよく耳にされていることと思います。

日常的に触ること、接近することで生活を送っている視覚障害者にとって大ピンチです。この状況はこれまで経験したことがありません。そこで、これまでと違うことを始めることによって、このピンチを脱するのではないかと考えます。また違うことを始めることでチャンスが生まれるかもしれません。

これまで私は、社会に対して視覚障害の理解を深めるためには地域で視覚障害支援を地道にやっていくことが何よりも大切だと考えていました。しかし、今回のピンチをチャンスに変えるためには、これまで積極的にやってこなかったこと、すなわち一般社会に対して正しい視覚障害理解を促す活動を始めることも大事なことと考えるようになりました。

これまで同様、地道に視覚障害支援を行うとともに、今後は積極的に一般社会に対して正しい視覚障害理解を促す行動を始めたいと思っています。具体的には、この通信のトピックの中にも書かせていただきました。

話は変わりますが、当法人のホームページを新たに作り直しました。よろしければ覗いてみてください。URL は、<http://gpw.sakura.ne.jp> です。森佑太さんに制作を依頼しています。

活動報告 -令和 2 年 4 月～令和 2 年 6 月-

1. 高齢視覚障害者のストレッチ教室

第 1、第 3 火曜日の午前中に、ゆうゆう今川館で開催しています。毎回、8～9 名の視覚障害者の方々が参加しています。

残念ながら新型コロナウイルスの影響でゆうゆう今川館が閉館したこともあり 3 月以降はお休みしています。

2. 楽しくいちからフランス語

3 月 14 日（土）は、新型コロナウイルスの影響を受け、法人事務所で行いました。

4 月、5 月は中止にしましたが、6 月 13 日（土）は ZOOM を活用して 9 名で開催しました。

多くの方は自宅にいながらの参加でした。大阪から 1 名、フランスから 1 家族（3 名）の参加でした。

3. ドレミファン！（Do. Re. Mi. Fun!）

ゆうゆう今川館閉館に伴い、第 9 回 3 月 30 日（月）は中止しました。本来であれば 5 月末日にも開催するところでしたが、こちらも中止となりました。

4. 社交ダンス

新型コロナウイルスの影響で 2 月下旬から休止しています。

5. 中村透のなんでも料理教室 計 5 回

5 月からスタート予定だった中村さんの料理教室は新型コロナウイルスの影響もあり中止にしました。当初は、スタート時期を遅らせることで対応できると考えていましたが、コロナの問題が長期化したこともあり、全て中止としました。

杉並区社会福祉協議会の助成事業として認可を頂いたのですが残念です。

イベントのお知らせ - 令和 2 年 7 月～ -

1. 高齢視覚障害者のストレッチ教室

第 1、第 3 火曜日 10 時～11 時 45 分 ゆうゆう今川館

対象は、杉並区在住 60 歳以上の方 血圧測定など簡単な健康チェックもしています。

7 月から再開予定です。講師：森尚子

2. 楽しくいちからフランス語

第 2 土曜日 13 時 30 分～15 時 当分は、法人事務所と ZOOM を利用

どなたでも参加できます。楽しく基本的な実践フランス語を勉強します。講師：高橋和哉

3. フランス語を勉強しながらフランス料理、お菓子を作しましょう！

7月と8月に開催予定でしたが、開催時期を2か月延期しました。

第1回 9月13日(日) 10時~14時

ガレットとデザートとしてキャトルカール

第2回 10月11日(日) 10時~14時

キッシュロレーヌとデザートとしてリオレ

場所：高井戸地域区民センター

参加費：500円 (材料費として)

定員：10名 (ガイドヘルパー含めて20名)

フランス語を使って、フランスの軽い食事とお菓子を作ります。簡単な料理ですので、真剣に料理を学ぼうとする方には物足りないと思います。



リオレ キッシュロレーヌ ガレット キャトルカール

時計回りで

*料理室の利用料は日本盲人福祉委員会からの助成金を充当します。

4. ドレミファン! (Do. Re. Mi. Fun!)



講師の藤岡葉子さん

ゆうゆう今川館 ホール

次回は、9月29日もしくは30日 *8月10日に確定します。

開催は、2か月(奇数月)に1回 第5週目に予定しています。

対象は、60歳以上の方です。音楽を活用したレクリエーションです。健康増進とともに、知的好奇心もくすぐられます。

講師：藤岡葉子さん

5. 社交ダンス

毎月第2、第4木曜日 13時30分~15時30分 高円寺障害者交流館

対象は、視覚障害者 年齢は問いません。

講師：持田康二さん アシスタント：木村さん、清水さん、佐藤さん

今後は、当法人から独立して「ブラインドダンスの会」に移行する予定ですが、これまで通りバックアップしていきます。

7月より徐々にイベントを再開いたしますが、全てのイベント参加される方に下記のことをお願いいたします。

1. 当日、入室の際、体温チェックにご協力ください。
 2. 室内では、マスク着用での参加をお願いいたします。
- 換気、社会的距離に配慮いたしますのでご協力をお願いいたします。

日時・場所などの変更があった場合ご連絡いたしますので、全て申し込み登録をお願いしています。興味がある方はお気軽にお問合せ・お申込みください。

連絡先は03-4285-9727です。お待ちしております。

自慢のガイドヘルパー紹介

今回は、平成 30 年末からガイドヘルパーとして活躍してくださっている浦山万有美さんです。

8 人目 浦山万有美さん

こんにちは。浦山万有美と申します。縁あってアンサンブルでお仕事をする事となり、ガイドを始めて 1 年半が経ちます。

毎回利用者の皆様の前向きな姿に励まされると共に、様々な未知なる世界にご一緒させていただける事に感謝しつつ、楽しんで仕事をしております。

高橋さんと同じく関西出身です。転勤族で八回の引っ越しを経て現在は三鷹で主人とペットの保護犬(♀9 歳)と一緒に暮らしています。

趣味は長年続けていながらちっとも上達しないゴルフ、美術鑑賞、そして小さなお庭でのガーデニングを楽しんでいます。

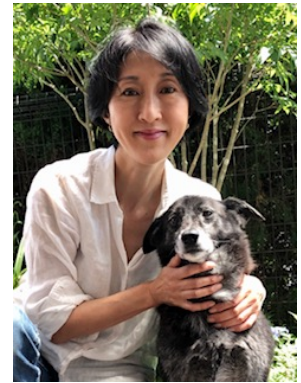
昨年より三鷹市の図書館で花壇ボランティアも始めました。

この春はコロナ禍で皆様も外出が中々出来ず大変困難な状況におかれたのではないかとお察し致します。本当に辛い毎日でしたね。私もテレビから流れてくるニュースを聞いた時に不安な気

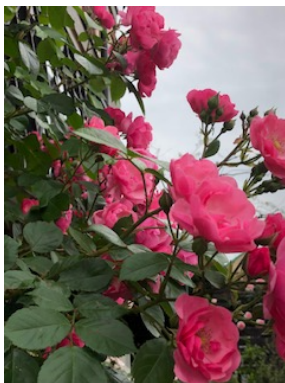
持ちになり、何度も胸が息苦しくなる経験をしました。そんな時、庭に出て一心不乱に花の世話をしたり、咲き始めたバラの香りや新緑の香りをかぐと心が落ち着き呼吸が楽になりました。草花の持つパワーに心が癒されることを実感しました。

ハーブも何種類か育てているので、この機会に香りの持つ力をもう少し勉強してみようかなと思っているところです。私の経験や趣味の事が皆様にとって少しでも役に立つことがあれば幸いです。

まだまだ未熟者ですが、常に安全を心掛け、皆様が今日一日楽しかったと思っていただけるように精進してまいりますので、どうぞよろしく願います。



愛犬 eve と



浦山さん家のバラ

トピック 新たな生活様式と視覚障害

日本人は極めて清潔ですし、極めて社会秩序を守る国民です。これはいい意味で世界の非常識である一面です。一昔前までは水と安全はタダとも言われてたくらいだから清潔を保つための水も豊富にあります。このような環境の中で、大々的に新たな生活様式を掲げられると、世界において標準的な清潔観念を持っていると自負している私のような人間にとっては生き辛くなります。「した方がいい」から「しなければならない」に変わり、ウィルス感染を防ぐためだと言われれば返す言葉がないからです。

視覚障害当事者にとっては私と比較にならないほどの生き辛さが待っていると考えます。自身が清潔を保つだけならいいのですが、社会的距離という概念が生まれその概念を理解できても独力では実行不可能だからです。それに、商品に触るなどと言われても、触らないと商品を認識でき

ません。マスクもしなければなりません。

白杖は物に当てることで初めてその役割を果たします。最近では、銀行 ATM に並ぶ人の列が歩道まで占拠しそこを通りがかった視覚障害者が並んでいる人に白杖を当ててしまい、並んでいる人から舌打ちをされた話を聞きます。

マスクをすることで確実に歩行感覚がずれます。本来、口は味を感じるもの、鼻は嗅覚のためのものですが、なぜかマスクでこの部分を覆うことで歩行感覚に変化が生じます。風の流れる頬も隠されることで肌感覚も失います。

社会的距離を取ることが単独ではできなく社会的距離を取る人が溢れてぶつかってしまう。誤って人に白杖を当ててしまい舌打ちをされる。マスクをすることで歩行感覚がぶれる。

社会が寛容であれば、視覚障害理解がそこそこ正しければ視覚障害者の生活をおびやかすことはありませんが、新たな生活様式が確立される世の中になり、世の中の視覚障害認識が今と変わらなければ視覚障害者の生活はおびやかされます。

よって、視覚障害関係者にとっては当たり前のことを一般社会に伝えていく必要があります。例えば、「白杖を当てられたからといって怒ってはいけないよ。そもそも、白杖は物に当てるものですよ。」とか、「視覚障害者の大部分は見えづらい人で全く見えない人は多くないのですよ。」とか「視覚障害者はみんな点字ができるわけではないですよ。」とか。

手始めに、杉並区議会議員有志に ZOOM を使って「新型コロナウイルス収束後の視覚障害者の日常生活を考える」と題して、6 月 2 日の夜にレクチャーをさせていただきました。区議の人たちが正しく視覚障害を理解することで杉並区の視覚障害施策も少しは変わると考えています。この活動は定期的に行うつもりです。

コロナの影響は悪いことばかりではありませんが、今回は悪い方を書かせていただきました。



ZOOM を使って杉並区議と

新年度 2020 年度会員・賛助会員大募集！

日頃より、GPW の活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。2020 年度会員は 6 月現在、正会員 15 名、賛助会員 48 名です。会員を募る時期に外出自粛要請が出たこともあり会員数の伸びは鈍化しています。これからも 2020 年度の正会員、賛助会員の募集を行っています。

当法人は障害者も高齢者も住み慣れた地域で豊かな生活を送るための支援を行っています。一人でも多くの方々が支援に参加して下さることを願っています。

会員の方には、GPW 通信を年に 4 回（季刊）定期的に発行し、活動報告をさせていただいております。「正会員」と「賛助会員」の 2 種類があります。「正会員」は、法律上の社員となり、会の構成メンバーとして総会での議決権を持つ等、会の運営に参加していただく方々です。また、「賛助会員」は、会の目的に賛同し賛助していただく方々で、いわば、会の活動を側面から応援をしていただく方々です。会員の区分により、年会費は次のとおりです。

◎ 正会員 5,000 円
 ◎ 賛助会員 1 口 3,000 円
 郵便振替 口座番号 00110-5-696178
 口座名 NPO グローイングピープルズウィル

寄付を募っています。

2020 年度は、聖明福祉後援会様、本間律子様、東恵子様、竹村郁様、社会福祉法人桜雲会様、藤岡葉子様、土田爲子様、井山克子様、佐藤泰清様、酒井久江様、匿名の皆さまから寄付を頂いています。ご支援をありがとうございました。

当法人では、高齢視覚障害者のためのストレッチ教室、社交ダンス、音楽を媒体とした集いの場や視覚に障害があってもわかりやすいフランス語教室、料理教室などのイベントを行っています。福祉制度にない活動が実は利用者にとって非常に大切です。このような活動を安定的に継続し更に充実したものにしていくため、皆様のご理解とお力添えを必要としています。寄付をお考えの方のご連絡をお待ちします。

この通信は、音声版でも発行しています。音声版を希望する方は、当法人までご連絡をお願いします。

最後に

今年 6 月に全理事が任期満了となり、7 月から新たに田村昇さんを理事に迎えました。田村さんは、杉並区在住の視覚障害当事者です。当法人が地域で活躍できるように当事者目線で色々とお知恵を拝借したいと考えています。



猫のしまちゃんとサッポロ黒ラベル

季刊 GPW 通信 第 15 号 (2020 年夏号) 2020 年 7 月 1 日発行

発行者 特定非営利活動法人グローイングピープルズウィル 理事長 高橋和哉

〒167-0042 東京都杉並区西荻北 2-2-16 オーシャンアート 202 号

URL : <http://gpw.sakura.ne.jp> Tel 03-4285-9727. Fax 03-4285-9727